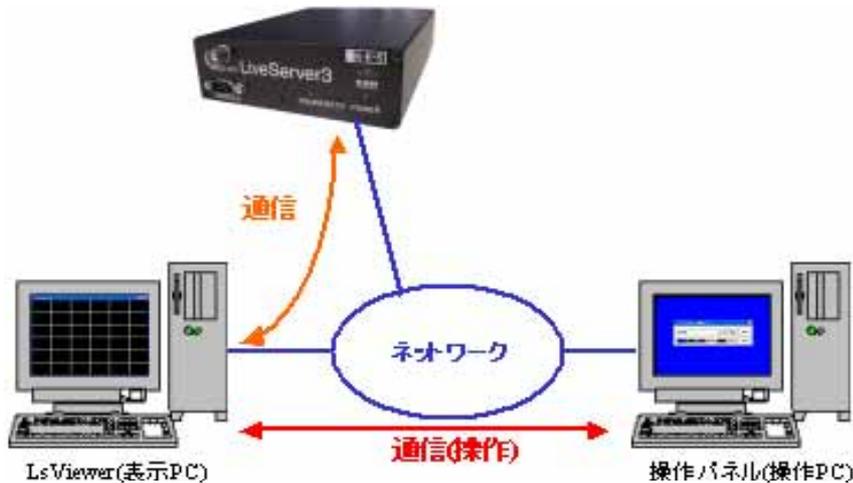
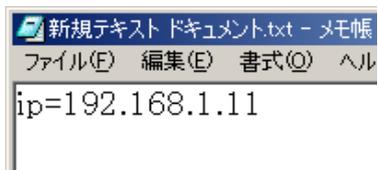


## 従来のクライアントソフトとの相違点

- (1) ビューワには操作ボタン、メニュー等は一切存在しない(映像表示画面のみ)
- (2) 操作パネルがポップアップで表示
- (3) 別のパソコンで起動して、ネットワーク経由で画面を指定して操作が可能



- (4) 接続先情報を全てファイルで管理(6画面クライアントはレジストリ)
- (5) 接続先に関連付けて、設定情報を保存(6画面クライアントは画面に関連)
- (6) 接続先ファイルはテキストベースのためメモ帳などで作成、変更が可能



- (7) 各画面にそれぞれ接続先保存場所、録画データ保存場所、静止画データ保存場所が指定可能
- (8) 画面数は1,4,9,12,16,25,36画面の中から選択して実行が可能
- (9) LiveServerのイベント通知を利用した録画が可能(従来はポーリング方式のみ)
- (10) フォーマットに従いIPアドレス、ポート番号、入力チャンネルを指定して簡易接続が可能
- (11) 指定したフォルダにある外部アプリの起動が可能
- (12) ネットワークの速度に合わせて音声の音切れ、遅延防止設定が可能